



第 187 号(令和2年5月 14 日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ
特別隊員

島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。(詳細は以下のとおり)

長野県内登山口駐車場 閉鎖中！
入山を自粛してください！

長野県警山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

大型連休後半には、県内で 1 件の山岳遭難が発生しました。引き続き長野県では、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から「登山の自粛」を呼びかけています。入山者が少なく、日帰りができる山域で、単独登山をお考えの方もいるかと思えます。しかし、入山者が少ないルートでは、踏み跡が不明瞭であったり、県内は春から夏にかけて、雪が残る場合があります。また単独登山は、万が一トラブルがあった際には、一人で判断や対応を行わなければならないリスクがあります。今一度、ご自身の行動が正しいのか否かを考えた行動をお願いします。

春の山菜採りシーズンとなりましたが、「近くの山だから」といって決して甘く見てはいけません。過去には「山菜採りに夢中になり過ぎて、道に迷ってしまった」「急な斜面に無理をして入り、滑落してしまった」などの遭難が発生しています。入山する際には、

1. 家族や友人に行き先を告げる
2. 携帯電話や非常食、ヘッドライトを持つ
3. 急斜面などの危険な箇所近づかない
4. 一人での入山は避ける
5. 鈴やラジオで野生動物を避ける

以上 5 点に注意しましょう。

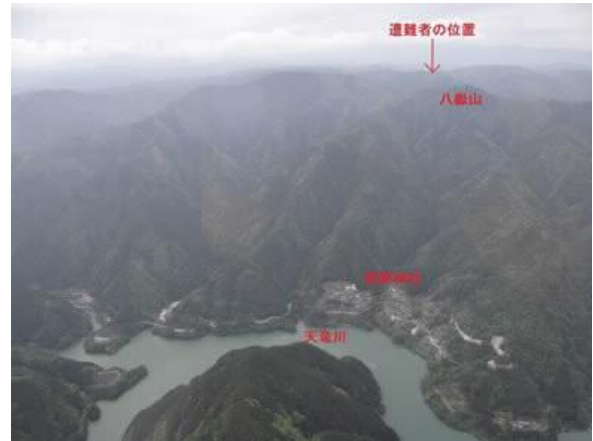
大型連休後は、県内で 2 件の山岳遭難が発生し、いずれも単独登山と思われる。引き続き長野県では、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から「登山の自粛」を呼びかけています。日帰りができる山域で、入山者が少ない山への、単独登山をお考えの方もいるかと思えますが、今一度、単独登山のリスクを考えてみましょう。

さて、「登山自粛」の中ではありますが、自宅などで登山知識の向上に努めてみませんか。皆さんは、紙の地図とコンパスを使いこなせる自信はありますか。最近では地図アプリや GPS などが普及し、手軽に自分の現在地や行動軌跡を確認することができ、とても便利になりました。しかし、スマートフォンなどはバッテリーの残量を気にしたり、雨や落下による故障、あるいは GPS 信号をうまく受信できないこともあります。紙の地図とコンパスは、そのような心配はありませんが、苦手意識をお持ちの方も多いのではないのでしょうか。周囲の景色や地図から地形を読み、コンパスを使う「読図」は練習と慣れが必要ですが、「読図」ができるようになると、分岐点などを特に注意するようになり、道迷い遭難のリスクが減るばかりか、周囲の景色の見え方も変わり、登山がより楽しいものになるはずですよ。

皆さんも、今だからできる登山知識のステップアップを始め、「読図」の習得に挑戦してみましょう。

日付	場所	年齢	性別	態様	死傷別	概要
5月3日	天竜村 八嶽山	71	男	道迷い	無事救助	単独で下山中、道に迷い行動不能

2日、下伊那郡天竜村の八嶽山において、男性71歳が道に迷い行動ができなくなる山岳遭難が発生し、3日、県警へリで救助しました。



5月7日 (発見)	北アルプス 長埴山	不明	男	不明	死亡	登山中、何らかの原因により行動不能
5月9日	北アルプス 焼岳	58	男	道迷い	無事救助	単独で下山中、道に迷い、行動不能

9日、北アルプス焼岳において、男性58歳が道に迷い行動ができなくなる山岳遭難が発生し、県警へリで救助しました。



令和2年中の山岳遭難発生状況(令和2年1月1日～5月10日)

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和2年	48	8	1	21	23	53	30
平成31(令和元)年	73	10	0	41	32	83	51
前年同期比	-25	-2	+1	-20	-9	-30	-21
内)BC	-1	-1	+1	-1	-3	-4	-1
内)山菜キノコ採り	+2	±0	±0	+1	+1	+2	+1

山域別発生状況

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	
北アルプス	槍穂高		0.0%				0	
	後立山	15	31.3%	2	1	8	7	18
	その他	8	16.7%	2		2	4	8
	計	23	47.9%	4	1	10	11	26
中央アルプス	1	2.1%	1				1	
南アルプス		0.0%					0	
八ヶ岳連峰	13	27.1%	3		8	2	13	
その他の山岳	11	22.9%			3	10	13	
計	48		8	1	21	23	53	

態様別発生状況

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	11	22.9%	1		10		11
転倒	7	14.6%			7		7
病気	2	4.2%				2	2
道迷い	12	25.0%				14	14
落石		0.0%					0
雪崩	4	8.3%	1		3		4
落雷		0.0%					0
疲労凍死傷	2	4.2%				2	2
不明・他	10	20.8%	6	1	1	5	13
計	48		8	1	21	23	53

男女別・年齢別比率

区分	男性					(人)	女性					(人)	男女計		
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率	
19 歳以下					0	9 21.4%					0	5 45.5%	0	14 人 26.4%	
20 代			1	3	4					1	1				5
30 代	1		3	1	5				2	2	4				9
40 代	3		4	4	11	23			1	1	2	3	13	26 人	
50 代	1		6	5	12	54.8%	1				1	27.3%	13	49.1%	
60 代	2	1	1	3	7	10			1		1	3	8	13 人	
70 以上			1	2	3	23.8%			1	1	2	27.3%	5	24.5%	
計	7	1	16	18	42		1	0	5	5	11		53		
比率	79.2%						20.8%								

春の大型連休における山岳遭難発生状況について

発生状況(4月25日～5月6日 12日間)

①発生件数 3件(前年比 15件減、BC発生なし、山菜採り1件)

②遭難者数 3人(前年比 18人減、BC発生なし、山菜採り1人)

③遭難の態様 ・滑落 1件(1人) ・道迷い 2件(2人)

④救助活動等

・県警山岳遭難救助隊は、4/25～5/6の間、北アルプス、八ヶ岳連峰等において、登山相談、山岳パトロールを実施

・「登山自粛」により、山岳パトロール中、登山者はほとんどみられなかった

◆山岳遭難発生状況(暦年)

	日数	件数 (件)	人数 (人)	内 訳(人)			
				死者	行方不明	負傷者	無事救出
H28	10日	15	18	3	1	4	10
H29	9日	23	29	4	1	16	8
H30	9日	15	15	1	1	8	5
R1	10日	18	21	3	0	10	8
R2	12日	3	3	0	0	1	2
内)BC		0	0				

◆救助概要

(1) 八ヶ岳連峰阿弥陀岳における滑落遭難

4月25日、八ヶ岳連峰阿弥陀岳で男性(東京都・36歳)が下山中に約100メートル滑落し、県警へリで救助。左手首の骨折等で重傷。

(2) 大町市美麻地籍の山林内における道迷い遭難

4月26日、大町市美麻地籍の山林内で男性(長野県・66歳)が山菜採り中に道に迷い、翌27日、捜索中の警察山岳遭難救助隊員が発見し救助。

(3) 下伊那郡天龍村地籍の八嶽山(やたけさん)における道迷い遭難

5月2日、下伊那郡天龍村地籍の八嶽山で男性(愛知県・71歳)が下山中に道に迷い、翌3日、本人からの救助要請に基づき県警へリで救助。

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関する質問・意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jp までお寄せください。

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝